

自治会の皆様には、希望に満ち心穏やかな新年を迎えるべれたと思います。寒中お見舞い申し上げます。本年も宜しくお願ひ致します。

昨年五月に、元号が変わり、七月には、鯉百匹を鑑賞用にと自治会に寄贈があり、「心の和一」を求め、三津川に悠然と泳ぐ恋の姿が見られ、令和



泉町自治会長  
堀井隆彦

今年は、「子年」・ス  
タートの年。皆の知恵を  
絞り、地域の課題を解決  
していきましょう！

# 語りの「良」

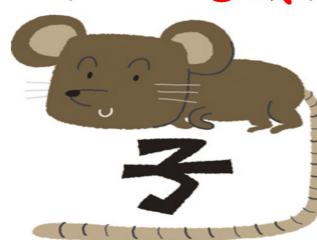
のスタートを切りました。安心・安全・災害のない、一年を過ごしていきたいと心から願います。



さて、近年は、災害に災害を連ねる年が続き、昨年の台風十九号の甚大な被害は、今も傷痕を残しているのが現実です。又、地球温暖化など問題が山積しています。想えれば一戦争から経済高度成長へ移行した昭和、大災害が相次い

今年は、「子年」、十二支・  
干支のスタートの年、芽吹き  
のエネルギーを感じます。お  
陰様とお互い様の気持ちを持  
ち、「何かしなあかん、何か  
新しい発想はない  
か」と思い、地域  
の課題を解決する  
ことが令和の課題、  
新しい知恵と汗で、  
一年を頑張つてい  
きましょう。

初春の令月（れいげつ）にし  
て 気淑（きよ）く  
風和（やわら）ぎ



だ平成、恒久の平和を求めるうとする「令和」。今、個人主義が横行し、隣は何をする人ぞと言う時代において、誰もが平和な時代を望みます。しかしそこには、「ご近所の」「隣人愛」や「地域愛」、ひとの「良くなきしたい」「こうしたい」と言う地道な活動と努力がなければ成り立たないということを忘れないでほしいと思います。

令和二年が始まりました。自治会の皆様には良き新年を迎えたとお慶び申し上げます。本年も、ろしくお願ひ致します。

昨年は夏の盛暑で北側護岸のサツキが十五本、中州のアジサイが二十五本程、下流の中州では花木が三本枯れてしましました。そこで、県の木陰作り事業の一環に苗木申し込みをして三月に植える予定です。

令和元年の本誌秋号にも取り上げてもらいましたが、「鯉の被害の話」です。十二月初旬に小さな幼鯉を六十匹ほど寄付していただきましたが、心無い人か、野鳥なのか、一ヶ月ほどで激減してしまいました。

いつも言っておりますが、公園の樹木・果実・草花・魚類等は公共のもので観賞用として管理しているのです。

もし皆様の中でも、不審者や鳥類が行動しているのを見受けられましたら、注意・連絡を宜しくお願ひいたします。

泉町グランドゴルフクラブよりお知らせです。毎週日曜日午前九時から立入りグランドゴルフ場で練習をしています。三ヶ月ごとに大会もしております。寒いですが、皆様頑張っています。貸クラブもございますので、気楽にご参加ください（越後）





編集後記 泉町の皆様、今年もよろしくお願ひいたします。さて、今年の一月十七日は、阪神淡路大震災から二十五年目の節目の日です。その年の五月に生まれた次女も二五歳を迎えることとなります。振り返れば、だれが神戸に大地震が来るなどと思つていたでしょうか。あの阪神高速が倒れるなんて！想定外が起こることを想定しましよう。（KU）



**泉の「トピック」**  
\* 平成令和二年年出初式にて  
守山市消防団・守山分団と泉町  
自衛消防隊が一齊放水訓練に臨  
みました。



ビーフシチューにはショートケーキを召し上がりいただきました。また、午後からのビンゴ大会は、大いに盛り上がり皆さん楽しそに参加されました。



友の会様からたくさんの方がお越しになり素晴らしい歌謡や舞踊を繰り広げていただきました。小学中でも、

スマスサロンを開催いたしました。

## 「クリスマス サロンの開催」

卷之三

『ふれあい食堂は』現在、「いいな力フエ」に協賛する形で活動させて頂いております。

「こども食堂」の活動は今や子供だけでなく高齢者、障がい者、誰もが集う「地域食堂」の形式に変わりつつあります。

県社協・市社協でも推進されており食材や補助金の支援を頂いて

多世代交流施設『ふらつと』も  
今年の五月で開設三周年を迎えます。  
町民の皆様をはじめ、現在では市外からの参加者も増え、クラブ活動やカフエなど楽しく活動しています。

本年も年度末の三月まで、毎月十七日開催のカフエで、一月は防災教室、二月は認知症教室、三月は座つてでもできるスポーツ『ボッチャ』『体验などを予定しています。また、クラブ活動やカフエでの交流を通して地域の皆さんとのつながりをさらに深める『まるごと見守り隊』を発足します。気軽に声掛けください。

「いいなカフェ」がこれからも地域の皆様をはじめ市外からも気軽に来ていただき楽しいひと時を過ごせる場となりますように活動してまいります。

A group of approximately 15 people, mostly young children, are gathered around a long wooden table in a bright room with large windows. They are eating from various bowls and plates of food. The room has yellow walls and some decorations, including a star on the wall. The atmosphere appears casual and social.

The photograph captures a detailed display of traditional Japanese Noh or Kyogen theater artifacts. In the foreground, a large, ornate Noh mask (Kagami) is mounted on a stand, its face painted with intricate features and surrounded by decorative elements. To the right, a tiered stage set (Yagura) is visible, featuring colorful panels and figures. The entire display is arranged on a green cloth-covered surface, with a small wooden plaque containing Japanese characters (likely the name of the troupe or the piece) positioned in the lower-left corner.

二〇一九年度 活動報告

五月 「石部・栗東山越え」コース  
走行距離三十二km

六月 「近江八幡・日牟礼神社初詣」コース  
走行距離三十六km

七月 「漁船タクシー・白鬚神社コース」  
走行距離五十二km

十月 「マキノチャリン」輪行コース  
走行距離三十km

**十一月** 「安土、信長の館・教林坊・ステーキハウスツアーワーク」  
走行距離五十km  
**サイクリング参加率七十五%**  
**(計五回)**  
**走行距離200km 会合十回**

**二〇二〇年の予定**

**二〇二〇年一月五日(日)**

瀬田 「建部大社」初詣  
私たちメンバーだけでなく、チャリダークラブ「IZUMI」をあたたかく応援して頂くまわりの方々の健康と幸せを祈願してこようと思つております。安全第一で、新春の香りをたっぷり感じてこようかと思つています。



**年始恒例・左義長。**  
今年は、風が強く、火の粉が飛び、ご迷惑をおかけいたしました。  
**「左義長」**とは旧年のお札やお正月飾りなどを子ども会が町内を回つて集め、前日に自治会の役員の方が中心となつて組み立てた、竹で組んだやぐらに入れ、朝早くに天満宮燃やし、**無病息災・家内安全・恒久平和**などを祈念する伝統行事です。泉町は実施場所を周辺の皆様ののありがたい、転々と変えながらも地主様や理解で現在も続いています。

